

教派神道連合会主催 公開講演会
「いのちの重さを考える3 “祈り、よりそう心”」

【趣旨】

去る3月11日の東日本大震災をはじめ、紀伊地方の台風災害など、今年は私達にとって忘れる事のできない未曾有の大災害に見舞われました。この厳しい現実を前に、今もなお、日本中が復興への努力を重ねています。

私たち教派神道連合会は「祈りの道」を歩む者として、人が生まれること、死ぬこととはどういうことなのか、常に「いのち」について考えています。これまで、脳死臓器移植や生命倫理研究者と宗教者の対話をとおして、自身の心への問いかけを行って来ました。

今回、教派神道連合会では「慰霊と復興の祈り」を捧げるとともに、第3回公開講演会を開催します。震災後発足した宗教者災害支援連絡会の学術的分野からの視点と、皇室担当記者として皇族との深い関わりを持つ立場から、この時に私たち宗教者の持つべき「人のため祈り、よりそう心」を見つめ直して、「いのちの重さ」を考える機会になればと思い、下記のとおりご案内申し上げます。

皆さまには何とぞこの趣旨にご賛同のうえ、公開講演会にご参加下さいますよう、お願い申し上げます。

記

日時	平成23年12月11日(日)午後2時30分～5時(開場2時)
会場	神道大教 大教院 〒106-0031 東京都港区西麻布4-9-2
参加費	無料・参加自由
内容	1. 祭儀(震災・災害の慰霊と復興の祈願) 2. 講演(講師:宗教者災害支援連絡会代表 島藺進氏、 毎日新聞社編集局編集委員 江森敬治氏) 3. 質疑応答
申込み	別紙申込書にて 締切:12月4日まで
主催	教派神道連合会 加盟12教派 (出雲大社教・大本・御嶽教・黒住教・金光教・実行教・ 神習教・神道修成派・神道大教・神理教・扶桑教・禊教)
共催	宗教者災害支援連絡会(宗援連)
企画	教派神道連合会青年会議 (連絡先:扶桑教大教庁 TEL 03-3321-0238)

以上

教派神道連合会主催 公開講演会
「いのちの重さを考える 3」

(平成23年12月11日(日)開催)

参加申込書

	代表者名	
	電話番号 ()	
	FAX番号 ()	
参加者	氏名	備考
記入者	電話番号 ()	
	FAX番号 ()	

※ 恐れ入りますが 12月4日までに下記までファクスにてお知らせ下さい

FAX送信先 03(3321)0268 開催事務局

(扶桑教)

会場（神道大教院）

交通案内

- 東京メトロ 日比谷線 広尾駅 3番出口 徒歩約7分
- 東京メトロ 日比谷線 六本木駅 1番出口 徒歩約15分
- 都営地下鉄 大江戸線 1番出口 徒歩約20分
- 都営バス 学03路線 (JR 渋谷駅～日赤医療センター) 日赤医療センター 下車 徒歩5分

